

平成24年度事業計画書

平成23年度は、従前に引き続き、療術の技能向上と療術の適正化を推進するとともに、広く保健医療行政に周知を図るため、全国療術師協会を通じ、当財団の認定証を保有する療術師の名簿を各都道府県衛生主管部局に提出し、併せて全国の認定者名簿を厚生労働省医政局医事課に届け出た。

療術の技能向上のための研修に関する事業においては、財団の認定証の取得を目指して各ブロックにおける地方研修が積極的に実施された。また、療術師の教育水準の一層の向上を図るため、療術実技の履修時間を拡充実施し、相応の成果を上げている。更に療術師一人ひとりを良質なサービスが提供できるよう育成するためには、療術指導者の養成が肝要であり、一層の精進に努めなければならない。

療術の有効性、安全性についての医学的研究に関する事業においては、平成22年度に、順天堂大学医学部佐藤信紘名誉教授と研究委託の契約を締結し、カイロプラクティックの有用性と安全性に関する研究が進められている。

平成24年度は、療術の有効性等に関する研究事業を推し進め、また、療術の技能向上のための研修に関する事業を全国的に展開し、資質の向上並びに地位の向上を図り、更に国民の健康福祉に貢献できるよう事業の充実に努める。

1、療術の有効性、安全性についての医学的研究に関する事業

(1) 療術の有効性、安全性、独自性等の委託研究

順天堂大学医学部佐藤信紘名誉教授との委託契約に基づき委託研究を行う。

(23年度予算 400万円) (24年度予算 400万円)

(2) 療術の技法の体系化の研究

これまでの日本療術学会で発表された臨床例をもとに、症例別に分類し、技法体系化委員会での作業促進を図る。

(23年度予算 100万円) (24年度予算 100万円)

(3) 日本療術学会の開催

第23回日本療術学会は厚生労働省後援のもと下記のとおり開催された。

開催地 愛知県豊橋市

会場 ホテル日航豊橋

開催日 平成23年11月13日(日)～14日(月)

学会長 東海療術師協会会長 石原多見依

テーマ 療術が支える健康生活

発表 上野正彦会頭の会頭講演 厚生労働省飯田明子医事課長補佐の特別講演 演題19件(内誌上4件) 4部門のシンポジウム

参加者 360名

第24回日本療術学会は下記のとおり開催する。

開催地 兵庫県神戸市

会場 神戸ポートピアホテル

開催日 平成24年11月25日(日)～26日(月)

学会長 近畿療術師協会会長 藤原幸子

テーマ 未定

(23年度予算 70万円) (24年度予算 70万円)

2、療術の適正利用の普及に関する事業

(1) 療術相談室の運営

全国療術研究財団及び全国療術師協会のホームページが開設されてから10年目となり、全国から療術に関する問い合わせが漸増している。

24年度も療術に関する相談の一層の充実を図るなど、療術の適正利用の普及に努める。

(23年度予算 70万円) (24年度予算 70万円)

(2) 療術講演会の開催

23年度は一般市民にも呼びかけた各ブロック、都道府県単位で開催する療術講演会等に協賛、後援した。

24年度も同様に療術の普及のため各ブロック、都道府県単位で開催する療術講演会等に協力する。

(23年度予算 80万円) (24年度予算 80万円)

(3) 広報誌の発行

23年度は療術を広く社会に紹介するとともに、療術の正しい利用法の普及を行うために広報誌の発行を検討した。

24年度も前年度を踏襲して広報誌「療術」の発行を検討する。

(23年度予算 80万円) (24年度予算 80万円)

3、療術の技能向上のための研修事業

23年度は、①中央研修事業(東京)中止、②地方研修事業(東北1か所—福島)、(近畿2か所—兵庫、大阪)、(四国1か所—愛媛)、(九州2か所—福岡、鹿児島)、③補講研修事業(四国—香川)、(近畿—大阪)、(関東—東京)、④指導者養成研修事業、⑤認定証交付事業を行った。

24年度は、全国療術師協会からの委託を受けて次の研修事業を行う。

①中央研修事業

開講(東京) 4月生は見送り

受講人員 20名

受講期間 平成24年4月4日～25年3月

(23年度予算 0万円) (24年度予算 0万円)

②地方研修事業

実施ブロック 東北ブロック(福島)

受講人員 7名

受講期間 23年9月～24年9月

実施ブロック 近畿ブロック(兵庫)

受講人員 7名

受講期間 22年7月～24年4月

近畿ブロック(兵庫)

5名

23年7月～25年5月

実施ブロック 四国ブロック(愛媛)

受講人員 7名

受講期間 22年6月～24年5月

実施ブロック 九州ブロック(鹿児島)

受講人員 7名

受講期間 23年3月～24年7月

(23年度予算 4218万円) (24年度予算 3762万円)

③補講研修事業

実施ブロック 関東ブロック(東京)

受講人員 9名

受講期間 23年12月～24年7月

実施ブロック 近畿ブロック(大阪)

受講人員 7名

受講期間 23年11月～24年4月

(23年度予算 544万円) (24年度予算 512万円)

④指導者養成研修事業

実施時期・場所 24年9月 中野サンプラザ

受講人員 30名

(23年度予算 150万円) (24年度予算 150万円)

⑤認定証交付事業

対象人員 400名

(23年度予算 100万円) (24年度予算 100万円)

4、療術に関わる情報収集事業

(1) 出版物その他資料の収集

療術に関する資料を国の内外から収集し、療術の研究、調査に資する。

(23年度予算 80万円) (24年度予算 80万円)

(2) 諸外国の民間療法の調査

(23年度予算 200万円) (24年度予算 200万円)